





# ふるさとの良さを見つけよう

## 〈神社仏閣〉 古峰神社

このお社は「こぶがはら神社」といわれ、三峯山、金剛山、石裂山の三山の神々をまつた霊場である。災難除けの神とされ、ことに防火の神としての信仰が深い。信夫山の北、ここから見える村々の人々が「講」を組み、信来して村からの災宮を防いできた。そのうえ米作、養蚕の実りを祈願して村の暮らしを支えてきた。

秋 敬老の口を祭口とし、村人の祈りが続いている。この山の母岩がつくっている岩屋の本殿はまことに荘厳である。

ディスカバー・マイカントリー  
福島信夫ライオンズクラブ



# 古峯

三峯山  
金剛山  
石裂山

# 靈場記

維時明治二十七年三月十五日ニ在リ吉良来リ運  
 テ茲ニ信夫郡鎌田村大字丸字三條所於テ山ノ  
 北腹ニ破スル岫ヲ見ル所ニ全村者内ニ七氏  
 固ラズ立テ到リ窺ヒ視ルニ即テ神佛ノ鎮座セラ  
 ル、靈場ト感佩スル頃降テ居村一同集合ノ際其意  
 ヲ発見シ古峯講社及一村外信者ト相謀リ三山ノ  
 蓮拝所ヲ設立セント發起アルヲ阿闍梨法印本地  
 ヲリ御土靈護地ニ勸請ス乃チ講社及四方ヨリ大  
 ナル信仰アル者時々發祥スルヲ期シ毎歲ハ  
 春秋例祭トス

古語ニ曰ク野ヲ莽キテ神判ヲ用トテ行フトキハ  
 普天ノ災難ヲ退ケ率土ヲ占横ラキニ備ニ是レ三山ノ  
 威徳ニ從フトキハ永ク以テ信心ノ面々家内安全  
 養發倍盛水難火難盜難ヲ悉ク除ニテ五穀成就諸  
 願清足ヲ守哉シテ二世安業ヲ祈ル依依テ後世ノ  
 証跡トシテ此ノ説文ヲ存スト云爾

鎮守山三條院三山別當大僧正法印

阿闍梨法印法印

阿闍梨法印法印

明治廿七年甲午年旧六月廿日

法印



